

井尻公民館だより

(令和2年7月1日発行)

〈令和2年7月号〉

(第196号)

〈連絡・問い合わせ先〉館長 窪田 道忠 * * * *
主事 相澤陸奥実 * * * *

父の日念いを語る斎一献

増田英仁



絵手紙愛好会 関口和代

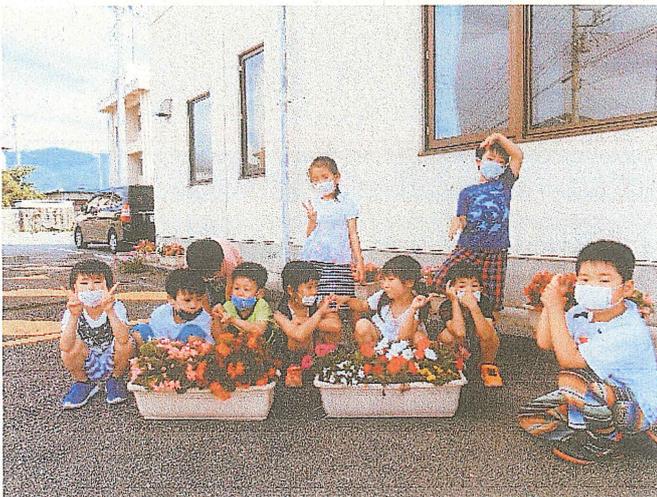
6月前半は夏日が続きまだ体が順応せず体調管理が大変ではなかったかと思いき、天気も梅雨模様も長くつづいて憂うつ気分でありました。蝉も鳴き出し夏の到来も感じる季節となってきました。

コロナウイルスの感染も日本でちっと落ち着いて来ている様に見えますが世界ではまだまだ拡散がつづいております、安心せず常に緊張感を持って新たな生活様式に努めましょう。自粛から自守へ。

公民館の自粛も6月1日より解除されましたが、利用にあたり次ページ掲載している内容に基づいての条件を厳守し利用となりますので、皆様のご協力をお願い致します。また、今後の状況によって内容が変更になっていく事もあります、ご承知願います。

花いっぱい運動

市の補助事業花いっぱい運動で
花を購入プランターに植栽しました
いろいろな種類が楽しめております。
児童クラブの子らも綺麗だねと
喜んでおりました



新型コロナウイルス感染症対策に基づく

井尻公民館利用チェックリスト・同意書

* 次のチェック項目を確認し、□（チェック）をお願いします。

- 利用対象者について
甲州市市民に限定する。
- 利用目的について
会議及びそれに準じた内容のものと、これまで井尻公民館を拠点に活動してきたサークルや諸団体の利用とする。
- 利用人数について
【和室】：10名 【大ホール】：25名
- 利用団体数
午前、午後、夜間の区分でいずれも1団体とする。
*（同一時間帯に複数の団体が施設内に混在しないこととする）
- 利用時間について
最大2時間までとする。ただし準備・片付けの時間は双方合わせて1時間以内とし、できるだけ最小人数で行う。
- 消毒の実施及びマスクの着用
利用者は入館時に手指の消毒を励行する。マスク非着用者の施設利用はできない。
- 換気の実施
利用中は、入口や窓を開放するとともに、換気扇を利用する。
*（強風や降雨により窓の開放が十分出来ない場合には1時間に10分間の休息をとる）
- ソーシャルディスタンスの確保
利用中は、1m以上の対人距離を確保し、対面が近距離になる会話や活動は控える。
- ゴミについて 利用中に排出したゴミについては、すべて持ち帰ること。
- 体調のチェック
利用者団体代表者の責任に於いて、利用前に全員の検温・体調確認を行ない、同意書及び報告書（別紙）に記入し公民館に提出する。
*（発熱や風邪症状、嘔吐、下痢等の症状がある場合には利用できない）

同意書

公民館の利用について確認し、利用条件を厳守して利用することに同意します。

令和 年 月 日

利用団体名

代表者

代表者住所

連絡先

豆知識

お寺の呼び名で〇〇山 〇〇寺と言いますが、〇〇山とは山号といいまして全ての寺にあります。ではどうして山号つくようになったかと、皆さんお解りでしょうか。

仏教は紀元前 400～500 年頃インドで誕生し、紀元元年、民衆を救う教えの大乗仏教が登場し、中国に渡り朝鮮半島から 6 世紀 (538) 頃 日本に伝わりました。

中国時代、山岳仏教が盛んの頃 俗世間を外れ険しい山奥では有るとか 山の上とかで厳しいし修行を行った、その場所が寺であり山であり、この山の名前を山号としたのが始まりの様です。

日本でお寺が出来たとき後付けで近く山を山号したことも有るようです、また、平地に寺が出来たときにはその地域名に山を付けて山号にしたとの事です。

皆さんがご存知の恵林寺は 乾徳山 恵林寺と言っていますね、これは恵林寺を開いた夢窓国師が乾徳山の山中で修行を行っておったことで山号となりました。

次にお寺には三門のあるお寺も有りますが、この 三門 についてお話ししましょう。

恵林寺には三門があります、玄関にあたる総門 (黒門)、中門 (赤門) そして三門です、数えて三番目にあるので三門と思っている方が多くおるようですが。

恵林寺の三門は正しくは三解脱門と言います解脱を訳して三門と呼んでいます。

三解脱とは、空門、無願門、無想門、の三つの事をいいます。

空門とは、空の心になること。

無願門とは、願い事はだめですよ。

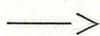
無想門とは、いろいろ想像をしない。

心を無にして寺に入りなさい、仏様に何かを願うという気持ちもなくし、無心に祈りなさいということです。この精神をもちこの門を潜って修行に入っていく、このことから三門と言っています。

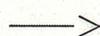
また、三解脱には煩惱である、欲望、怒り、愚かさから抜け出すことの意味をもっています。



総門 (黒門)



中門 (赤門)



三門

お知らせ

コロナウイリス関係で自粛、閉館が続いておりましたが 6 月 1 日から再開し公民館活動も徐々にありますが動き出しました、6 月の時点でまだ各愛好会の皆さん方は自粛がつづいておりました。公民館の事業も色々計画を持っておりますが、まだ先が不透明ですので決まり次第「だより」でお知らせ致します。

(俳句)

(井尻公民館俳句愛好会)

身をもって論ず人生父の日よ

(三桐 淳)

父の日や父似の兄をいたはりて

(野村可ね子)

卯の花の六根囃す講の列

(増田英仁)

卯の花の垣や幼のわらべ歌

(飯島和子)

卯の花や水車の回る蕎麦処

(小笠原一子)

風に揺れ白を極める空木かな

(三森美恵子)

母の手に卯の花月夜の温さかさ

(小林昂平)

花うつぎ夕餉の家の灯ともりぬ

(鶴田光子)

卯の花や再会約す古き友

(飯島武志)

(川柳)

(井尻公民館川柳愛好会) 2020. 6. 11

嫁姑昔からある厚い壁

(久保 晃)

厚生省コロナウイルス持て余す

(広瀬 勝)

病んで知る情けの厚きに涙する

(三井厚子)

語れない田畑を守る胸の内

(田辺たみ子)

ナチュラルが良いと言いつつ厚化粧

(古屋典子)

見栄をはり厚底靴で捻挫した

(雨宮江身子)

村祭り宮の庭から子らの声

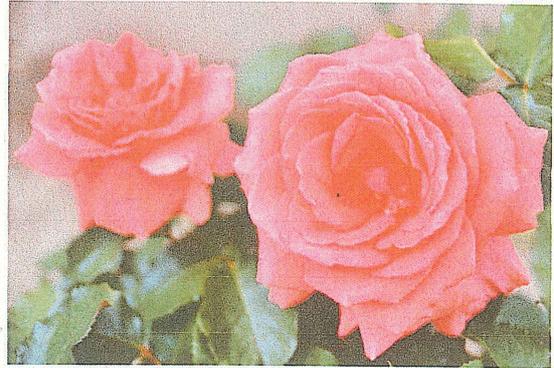
(中村廣一)

官邸よモンテスキューも泣いてるよ

(関口正次)

風向きがクルクル変わる村会議

(飯島武志)



(短歌)

ぶどう園夏空のもと摘粒を

老いの二人で踏ん張りており

(古屋和子)

今夏の手帳を見れど予定無く

畑仕事に日々励むなり